

宮の森こども園

11月 景だより

令和2年10月28日

[일00 시 출:] 0 시 0 1

◎ 11月の目標 ◎

- ・ 身近な自然にふれて、季節を感じる。
- リズムに合わせて体を動かし、友だちの思いにも気づき、 受け止めようとする。



保育参観ありがとうございました

10月5日・6日・7日の3日間の保育参観には、ソーシャルディスタンスに配慮しながら、 参観して頂き、ありがとうございました。体育あそび・製作・園庭あそびなど普段の子ども達 の生活を見て頂けたと思います。体育あそびでは年齢に合わせた指導により前回出来なかった ことが今回には出来たり、子ども達の成長を感じて頂けたと思います。各クラスのお部屋の構 成も、職員が子ども達の様子に合ったあそびを選べるように工夫しています。



ハロウインのマントづくり。シール剥しに時間 がかかるので、お母さんたちにも手伝ってもら いながら、楽しい製作時間となりました。

- 3日(火) 文化の日(文化祭は中止) 5日(木) 集会・午後(就学児検診)
- 11日(水) 発表会総練習
 - (3・4・5歳児は9時15分まで登園)
- 14日(土) 発表会(3・4・5歳児のみ)
- 18日(水) 体育あそび
- 19日(木) 歯科検診・フッ素
- 24日(火) 年長組個人懇談(27日金まで)
- 25日(水) 体育あそび



小さいクラスは、ダンボールを利用して「かくれん ぼ」早く隠れないと見つかっちゃうよ!!段ボール がうまく開いてくれないので大変でしたね。



初めはジャンプも出来なかったけれど、ジ ャンプのコツを覚えると出来るようにな りました。







みんなで穴掘り・・・協力して頑張るぞ! こんな時は子ども同士、協力し合っています。 子ども達も力を合わせるとスゴイ力を発揮!! 大きな穴が出来上がりました。

園庭遊具が変わっていきます・・・第3弾

「園だより」での紹介は3回目となります。今まで築山のトンネルに木で外枠を作ったり(土管が丸いため滑り落ちないよう)・ブランコを木の素材に変えたり、園庭で「ままごとあそび」が出来るよう に屋台を作ったり、高い所に登りたい。登ってみようと挑戦できるように、小さい子用・大きい子用のステージを作りました。10月号でもご紹介しました「おおぞら教育研究所の木村歩美氏」と「1級建築士の井上寿氏」のご指導のもと「こども園つみき」も園庭遊具の見直しを始めています。以前、厚真町に来町された時に、宮の森こども園も視察にきて下さり、園庭の遊具を見て「これは公園で保護者がついて遊ぶ遊具」と指摘されました。「保護者がついて遊ぶ遊具」から、子どもが心と体と聞き使って遊べる遊具(環境)と、自分のやりたい事に心と体と頭を使いながら遊べる環境を提供をしていきたいと思っています。今後も園庭遊具の見直しをしながら子どもだけでなく「大人も遊びたくなるような園庭」に変えていく予定です。

園庭でお兄ちゃんお姉ちゃんと遊んでいます。

9月の初めごろから、児童クラブのお兄ちゃん、お姉ちゃん達と一緒に遊んでいます。園庭が共通なので、いままでは時間を決めて被らないように使用していましたが、園庭整備をきっかけに一緒に遊んでみると、小学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんが園児にとてもやさしく接してくれ、大好評でした。年長さんにすると、園の中で一番大きいクラスでなかなか甘える機会がないのでとてもうれしそうでした。また、児童クラブのお兄ちゃん・お姉ちゃんも、小さい子と触れる機会がなく、一緒に遊ぶ時は「かわいい~」と手を繋いで遊んでくれます。とても癒されるようでしたと児童クラブの先生から感想を頂きました。今後も、一緒に遊べる機会を続けたいと思います。

10月1日(木)は以上児クラス全員で「拓勇公園」ヘバス遠足に行きました。普段とちがう遊具で遊ぶことができ、本当に楽しそうでした。



大きな滑り台は、みんなで登っては登り切れず に滑り降りてしまいみんなで大笑い。下から登 るのは大人でも楽しかったです。



着いてすぐに写真を撮、り一番先に子ども達が向かったのはこのロープの遊具、ゆらゆら揺れる感じも楽しそう。一番てっぺんを制覇したのは年長組の女の子でした。とても見晴らしが良かったそうです。

お知らせ

- ★11月14日(土)は、3歳以上児の発表会です。今年度はプロのカメラマンによる写真撮影はおこないませんのでご了承下さい。
- ★玄関の「お願い」コーナーにも記入しましたが、こども園と向かいの「かくれん坊」さんとの間の 町道は車のスピードを落として通行して下さるようお願いします。
- ★これから冬になりますと、お子さんの靴を脱がせたりで玄関が混み合う事があります。混雑時 は正面の玄関(職員が利用している側)もご利用下さい。